

# 令和5年度 平野区運営方針の振り返り

## 【説明資料】

令和6年5月31日

# 平野区運営方針とは・・・？

将来ビジョンの年度ごとのアクションプランとして、将来像の実現に向けた施策(まちづくり)と具体的取組をまとめたものです。

将来ビジョンのめざす状態

## 笑顔輝くまち ひらの

令和5年度 平野区運営方針

### 経営 課題1

#### 安全・安心のまちづくり

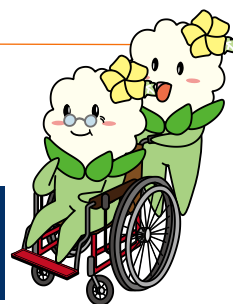
誰もが愛着を持ち、安心して  
住み続けることができるまちをめざす



### 経営 課題2

#### みんなで支えあう福祉のまちづくり

すべての人がお互いを尊重しつつ、  
つながり、支えあえるまちをめざす



### 経営 課題3

#### こどもが元気で育つまちづくり

こどもたちが家庭・学校・地域で育まれ健やかに成長し、  
次の世代を担っていくことができるまちをめざす



# 今回の区政会議で主にご意見をいただきたい項目

**令和5年度 平野区運営方針の振り返りについて、評価をお願いします。**

＜評価の流れ＞

- ① まず区役所から本資料を用いて簡潔にご説明させていただきます。
- ② 区役所側の説明と下記の **○** で囲んだ「アウトカム指標」「自己評価」「今後の方針」を踏まえて、【事前資料1】令和5年度平野区運営方針【評価シート】のご記入をお願いします。 **※記入用資料は当日配付します。**

その後、グループ別意見交換会において、  
来年度(令和7年度)平野区運営方針の策定等に向けて、今回の評価を踏まえたご意見(これまでの取組に対する意見・今後力を入れて欲しい取組など)をお願いします。

## 経営課題1 安全・安心のまちづくり

4

【地域防災力の向上】

### 課題認識

災害時に住民同士で防災活動が行えるよう「自助・共助」を推進するために、地域でのつながりを深めることが重要である。

### 主な戦略（課題解決の方策）

地域住民などが参加する自主防災組織の主体的な活動支援

### アウトカム指標（経営課題の進捗度合を示した指標）

| 指標                                   | 5年度実績        | 目標                                                   |
|--------------------------------------|--------------|------------------------------------------------------|
| 自主防災組織主体の地域防災活動(防災訓練・防災イベントなど)の実施地域数 | 21地域<br>(達成) | 全23地域の内、<br>令和5年度:17地域、<br>令和6年度:20地域、<br>令和7年度:23地域 |



【地域での防災訓練】



## 経営課題1 安全・安心のまちづくり

5

【地域防災力の向上】

### 自己評価

自助・共助の重要性を理解してもらうため、各種イベントなどでの区民の防災啓発活動を実施した。

また、防災リーダー連絡会議や防災リーダー講習を開催し、防災知識・技術の向上を図るとともに、消防と連携して地域防災訓練の実施支援を行った。

平野区災害対策本部機能の強化に向けては、全職員防災訓練や大阪市防災情報システム研修等の実施により防災対応力の向上を図った。

### （取組実績）

- 小中学校で実施する防災の取組 15回
- 地域での防災訓練 15回
- 防災リーダー連絡会議 2回
- 大和川氾濫時の浸水深表示
- 各種防災情報の発信



【小学校での防災訓練】

### 今後の方針

引き続き、地域住民が「自らの命は自らが守る」との意識を持ち、災害時に適切な避難行動ができるよう情報発信を行う。

また、防災リーダー代表者向けの連絡会や防災リーダー講習会を通じて、地域の自主的な防災活動が円滑に進められるよう支援する。

さらに、地域の実情に応じた防災訓練や情報伝達訓練を支援し、訓練内容の相談がある際は、自立して避難行動ができない方が参加する避難所開設訓練の実施等を促し、避難行動要支援者への理解促進を図る。

課題認識

災害時に住民同士で防災活動が行えるよう「自助・共助」を推進するために、地域でのつながりを深めることが重要である。

主な戦略（課題解決の方策）

地域住民などが参加する自主防災組織の主体的な活動支援

アウトカム指標（経営課題の進捗度合を示した指標）

| 指標                                   | 5年度実績        | 目標                                                   |
|--------------------------------------|--------------|------------------------------------------------------|
| 自主防災組織主体の地域防災活動(防災訓練・防災イベントなど)の実施地域数 | 21地域<br>(達成) | 全23地域の内、<br>令和5年度:17地域、<br>令和6年度:20地域、<br>令和7年度:23地域 |



【地域での防災訓練】



#### 自己評価

自助・共助の重要性を理解してもらうため、各種イベントなどでの区民の防災啓発活動を実施した。

また、防災リーダー連絡会議や防災リーダー講習を開催し、防災知識・技術の向上を図るとともに、消防と連携して地域防災訓練の実施支援を行った。

平野区災害対策本部機能の強化に向けては、全職員防災訓練や大阪市防災情報システム研修等の実施により防災対応力の向上を図った。

#### （取組実績）

- 小中学校で実施する防災の取組 15回
- 地域での防災訓練 15回
- 防災リーダー連絡会議 2回
- 大和川氾濫時の浸水深表示
- 各種防災情報の発信



【小学校での防災訓練】

#### 今後の方針

引き続き、地域住民が「自らの命は自らが守る」との意識を持ち、災害時に適切な避難行動ができるよう情報発信を行う。

また、防災リーダー代表者向けの連絡会や防災リーダー講習会を通じて、地域の自主的な防災活動が円滑に進められるよう支援する。

さらに、地域の実情に応じた防災訓練や情報伝達訓練を支援し、訓練内容の相談があった際は、自立して避難行動ができない方が参加する避難所開設訓練の実施等を促し、避難行動要支援者への理解促進を図る。



# 経営課題1

## 安全・安心のまちづくり

### 【地域防犯力の向上】

#### 課題認識

住民と関係機関が連携し、地域ぐるみで防犯に取り組む必要がある。

#### 主な戦略（課題解決の方策）

地域全体で犯罪を発生させないような環境づくりの推進

#### アウトカム指標（経営課題の進捗度合を示した指標）

| 指標                              | 5年度実績       | 目標                  |
|---------------------------------|-------------|---------------------|
| 地域と関係機関の協働による特殊詐欺被害防止の啓発活動の実施回数 | 19回<br>(達成) | 令和7年度末まで<br>毎年度5回以上 |



【大阪府自転車軽自動車商業協同組合  
平野支部と連携した自転車盗啓発】



#### 自己評価

地域や警察等との協働による防犯キャンペーンを実施し、とりわけ、近年増加している特殊詐欺被害防止に向けて、啓発活動を積極的に行った。

その他、地域の実情に応じた防犯カメラの設置等を行ってきたが、コロナ禍後の人流増加の影響もあり、令和5年の犯罪発生は増加した。

#### (取組実績)

- 防犯カメラの設置 11台
- 民間企業と連携した自転車盗啓発 3回
- 地域住民との合同パトロール 82回
- 平野警察署及び地域住民との合同防犯キャンペーン 19回
- 犯罪発生場所の職員によるパトロール強化 9回
- 特殊詐欺被害防止機器(自動通話録音機)の無償貸与 186台



【平野警察署との合同防犯キャンペーン】

#### 今後の方針

犯罪発生を抑止するため、引き続き地域や警察等と連携した啓発活動を実施するとともに、地域の実情に応じた防犯カメラの設置に取り組む。

また、特殊詐欺被害防止機器(自動通話録音機)の無償貸与について積極的に周知啓発を実施し、特殊詐欺被害防止に向け、継続して取り組む。

# 経営課題1 安全・安心のまちづくり

## 【地域活動力の向上】

### 課題認識

地域活動協議会の自律運営のため、地域の実情に即した支援を行う必要がある。

### 主な戦略（課題解決の方策）

まちづくりセンターを活用した地域活動協議会の支援

### アウトカム指標（経営課題の進捗度合を示した指標）

| 指標                                                        | 5年度実績         | 目標                                 |
|-----------------------------------------------------------|---------------|------------------------------------|
| 地域活動協議会の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う割合 | 90.6%<br>(達成) | 令和7年度末までに<br>構成団体へのアンケート<br>で90%以上 |



【平野区広報紙「広報ひらの」】



# 経営課題1 安全・安心のまちづくり

## 【地域活動力の向上】

### 自己評価

各地域の活動について、再開状況にあわせて区広報紙「広報ひらの」及び平野区ホームページ等で紹介したほか、地域活動協議会が自ら発行する広報紙の作成を支援し、5年度新たに1地域が発刊した。

#### (取組実績)

- 広報紙やInstagramなどで地域活動協議会の広報活動を支援

#### ≪区広報紙で紹介した地域≫

新平野西、長吉六反東、加美北、長吉川辺、瓜破西、加美南部ほか

#### ≪地域活動協議会の広報状況≫

広報紙12地域、ホームページ8地域、ブログ10地域、

フェイスブック6地域、Instagram8地域ほか

- 財政的支援のほか、中間支援組織を活用した会計処理や広報活動など自立に向けて支援



#### 【ブログ】



#### 【地域広報紙】

### 今後の方針

コロナ禍により減少した各地域における活動が再び活発におこなわれるよう、まちづくりセンターを活用し、地域の実情に即した支援を実施するとともに、様々な広報媒体を活用した情報発信を行う。

#### 課題認識

区内には、多くの未利用地(51か所、約22ha(R4.8月時点))がある。

#### 主な戦略（課題解決の方策）

区民ニーズなどを踏まえた未利用地の有効活用



【区内未利用地】



【長原駅前用地開発イメージ】

令和5年度  
ひらの区民モニターアンケート



平野区役所では、幅広く区民の皆さまからうかがったご意見を区政へ反映させるため、無作為に抽出した方へアンケート調査を送付しています。

①オンライン または ②郵送  
どちらかの方法で、10月31日までにご回答をお願いします。

※回答目安時間：5分～10分程度

【ひらの区民モニターアンケート】

#### 自己評価

長原駅前用地、その他一部の未利用地について売却を推進した。

#### （取組実績）

- 区政会議などによる意見交換及び区民アンケートによる意見聴取の実施
- 長原駅前用地の開発事業者との契約締結
- 長吉ウェルカムタウン計画の振り返り
- 区内未利用地の売却を推進



【長原駅前商業施設イメージ】

#### 今後の方針

引き続き区民ニーズなどを踏まえたうえで、未利用地の有効活用を行い、魅力あるまちづくりを推進していく。

